

10月8日(金)  
18時解禁

# NEWS RELEASE

2021年10月8日  
日本コロムビア株式会社

## 異能のシンガーソングライター・町あかり 筒美京平リスペクトソングを配信リリース決定！

作曲家・成瀬英樹とタッグを組んだ「人生のデザート～THANK YOU FOR THE MUSIC～」



平成生まれながら昭和歌謡曲をこよなく愛し、2015年のデビュー後、歌謡曲のエッセンスを取り入れた楽曲で音楽リスナーからミュージシャンまで数多くのファンを獲得してきたシンガーソングライター・町あかりが、作曲家・成瀬英樹とタッグを組んだ配信シングル「人生のデザート～THANK YOU FOR THE MUSIC～」を10月20日にリリースすることが決定した。

共作のきっかけは、コロナ禍以降自身のライブが行えない状況が続いていたため、敬愛する作曲家・筒美京平の作品をカバーするYouTube企画を成瀬とともにスタートことから始まる。そのYouTube企画は多くの歌謡曲ファンから好評を得て、今年5月には成瀬英樹BANDとともに無観客ライブ配信を開催するまでに発展し、意気投合した二人は筒美京平リスペクトソングの制作を開始し、新曲「人生のデザート～THANK YOU FOR THE MUSIC～」が完成した。

新曲は作詞を町あかり、作曲を成瀬英樹が担当した共作曲で、「ちびっ子がテレビやレコードから流れる筒美先生の曲でノリノリになっている姿をイメージ」と町が語り、「90年代バブル華やかな時代の京平ディスコサウンドをイメージ」と成瀬が言及しているように、音楽への愛をユニークに表現したポジティブなディスコ・ポップとなっている。また成瀬英樹をはじめ、矢舟テツロー (Key) や金森佳朗 (Bass) らで結成された成瀬英樹BANDの鉄壁の伴奏も聴き応え抜群だ。

10月11日12:30からのツイキャスプレミアム配信番組「町あかりの歌謡曲ガイド」で新曲がいち早くオンエア予定、そして同日より成瀬英樹BANDと共演したティザー映像がYouTubeで公開される。

また、町あかりは22年6月にオリジナルアルバムのリリースを目指しているが、アルバム制作のためのクラウドファンディングに現在挑戦している。コロナ禍以降はライブを一切行わず創作活動に集中してきたため、その間に書き上げた曲は約60曲に上る。それらの楽曲の中から1枚のアルバムを完成させるための費用100万円を目標金額に設定し、500円から100万円まで様々なプランを用意して、プロジェクトを進行中だ。詳細は町あかりのクラウドファンディング・サイトで発表されている。

◆配信シングル2021年10月20日リリース

町あかりwith成瀬英樹BAND

「人生のデザート～THANK YOU FOR THE MUSIC～」

(作詞: 町あかり 作曲: 成瀬英樹 編曲: 畠山勇大&成瀬英樹BAND)

COKM-43538

町あかりオフィシャルWEBサイト <https://mcakr.com/>

町あかりクラウドファンディング・サイト <https://camp-fire.jp/projects/view/493216>

町あかり日本コロムビアHP <https://columbia.jp/artist-info/machiakari/>

この件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

日本コロムビア(株)コロムビアレコードビジネスユニット

担当: 飯塚 [iizuka\\_tomoki@columbia.co.jp](mailto:iizuka_tomoki@columbia.co.jp) TEL 03-6895-9610

2020年3月末以降ライブ活動がストップしていたところに成瀬さんからお声がけいただき、筒美京平先生の作品をカバーするYouTube企画が7月にスタートしました。多くの方からご好評いただいたことで、今年の5月には成瀬英樹BANDによる生演奏で無観客配信ライブを開催。その際に「リスペクト・ソングを作ろう！」と盛り上がり、この曲が誕生しました。ちびっ子がテレビやレコードから流れる筒美先生の曲でノリノリになっている姿をイメージして詞を書きました。

筒美先生はとにかくヒットを出すことにこだわられ、生涯作曲したのはJASRAC登録曲だけでも2700曲以上とのこと。それらの名曲たちが子どもからお年寄りまで日本中の人々を楽しませ、ときに励ましてきたのですよね。私にとって最も尊敬する音楽家であり、筒美先生のようになりたい！と常々思っています。そんな想いも込めてレコーディングしました。

音楽は確かに「不要不急」で、聴かなくても別に死ぬわけじゃないけど、人の心に潤いを与えてくれるデザートのような素晴らしい存在だと思います。この曲が、一人でも多くの「よし、明日もなんとか乗り越えよう！」になりますように。

町あかり



#### 【町あかり PROFILE】

1991年5月28日生まれ 東京都出身。

平成生まれながら昭和歌謡曲を愛するシンガーソングライター。中高生頃から1970～80年代邦楽を好み、特に影響を受けたアーティストは、サザンオールスターズ、沢田研二、岩崎宏美、筒美京平、森雪之丞など。インディーズ時代は作詞・作曲・編曲・歌唱・録音全てを自分で手掛け、数々の名曲を量産。高い歌唱力で歌われるそれら楽曲は、「一度聴いたら頭から離れない」と評される。

2015年6月24日、メジャー1stアルバム「ア、町あかり」をリリース。その後も「リスペクトするアーティストから曲を頼まれた」という設定で勝手に曲を書き下ろしたコンセプトアルバム「あかりの恩返し」など、コンスタントにアルバムをリリース。また、電気グルーヴのワンマンライブにオープニングアクトとして2度（2014年、2018年）出演したことをきっかけに、2018年に石野卓球氏とのコラボで「もぐらたたきのような人（石野卓球氏リミックス）」を10インチアナログ盤でリリース。

作家として寺嶋由芙や姫乃たま、ギャランティーク和恵など、幅広いアーティストに楽曲提供、その他衣装制作、イラストデザイン、紙芝居制作、コラム連載も行う。今後さらなる活動が期待される異能のシンガーソングライター。

あかりさんってSSWとしてはその突飛な発想と存在のポップさがフィーチャーされますが、シンプルに「めちゃくちゃ歌のうまいシンガー」とずっと感じていました。コロナ禍の2020年夏から、町さんと筒美京平先生のカバー動画をご一緒させていただいて、その思いをより強くしました。町さんっていつも「私は七色の変化球投手です♡」みたいな顔してますけども、ど真ん中に豪速球投げてもめっちゃすごいやんか！って。

今回、京平先生のリスペクトソングを作るお話をいただき、普段の町さんがチョイスするような70年代歌謡的なものではなく、90年代バブル華やかな時代の京平ディスコサウンドをイメージして、ど真ん中に豪速球をズドンと、オリコン一位を獲るくらいの心意気で書き上げました。聴いてもらえたらきっと「あなたの心のベストテン第一位」間違いなしの、頭から尻尾までぎっしり餡子が詰まった大自信作です！

成瀬英樹



【成瀬英樹BAND】

### 成瀬英樹 (Gt)

作曲家としてAKB48, 前田敦子、乃木坂46、AAAなどに楽曲提供。4曲のトップ5ヒットを持つ。代表作は2016年ミリオン&紅白歌唱曲「君はメロディー」(AKB48)

### 矢舟テツロー (Key)

シンガーソングライター、ジャズピアニスト。楽曲提供やプロデュースなど幅広く活動。2021年12月に小西康陽プロデュースによる7枚目のソロアルバムをリリース！

### 金森佳朗 (Bass)

ピンゴボンゴ等バンドを活動を経て元ちとせ、スキマスイッチ、chara、馬場俊英、工藤静香、他多数アーティストの録音、ライブに参加。シンガーからの信頼は絶大でジャンルを問わず大活躍中！

### ネロ (Gt)

永遠にマッシュルームカットのギターリスト。バンドはオレンジズ、藤岡みなみ&ザ・モローンズに所属しながら、さまざまなアーティストをサポート！守備範囲は60年代、70年代の和洋すべて！

### Hamber (Sax)

自己のバンド「漂流ワゴン」を率いつつ映画などの劇伴録音やライブサポートで活躍するサクソプレーヤー。前田敦子、NMB48などのヒット曲にも参加！

### 初田努 (Dr)

FOUR TRIPSを経て、Baby Boo、にこいち等のサポートやレコーディングエンジニアとして地元神戸のアーティストの育成に励んでいる。